

第44回日本熱物性シンポジウム

—第2回会告—

2nd Announcement of the 44th Japan Symposium on Thermophysical Properties

第44回日本熱物性シンポジウム実行委員会

実行委員長 田中 勝之 (日本大学)

幹事 中村 嘉恵 (日本大学)

副幹事 大塚 賢哉 (日本大学)

第44回日本熱物性シンポジウムを、11月7日(火)～9日(木)の3日間に渡り、千葉県習志野市の日本大学生産工学部 津田沼キャンパスにて開催致します。習志野市は、東京から電車で1時間程度の距離の住宅・オフィス街ですが、千葉県の東は銚子、南は館山まで豊かな自然にも恵まれて、千葉県産の農産物と、日本酒も多数の銘柄があり、とても美味しいです。新型コロナは、今後は第5類感染症になる見込みで、講演と意見交換会を4年ぶりに対面で開催いたします。多くの方々が集まれるように準備いたしますので、皆様の多数ご参加を心よりお待ちしております。

主催 日本熱物性学会

共催 (公社)日本化学会, (一社)日本機械学会, 日本熱測定学会 (予定)

後援 日本学術会議 (予定)

協賛 (公社)応用物理学会, (公社)化学工学会, (公社)空気調和・衛生工学会, (一社)軽金属学会, (公社)計測自動制御学会, (公社)高分子学会, (一社)繊維学会, 炭素材料学会, 中四国熱科学・工学研究会, 低温生物工学会, (一社)日本医療機器学会, (一社)日本エネルギー学会, (一社)日本家政学会, (公社)日本金属学会, 日本結晶成長学会, (一社)日本原子力学会, (一社)日本建築学会, 日本高圧力学会, (公社)日本材料学会, (公社)日本食品科学工学会, (一社)日本食品工学会, (一社)日本真空学会, (一社)日本生体医工学会, (公社)日本セラミックス協会, (一社)日本繊維機械学会, (一社)日本繊維製品消費科学会, 日本素材物性学会, (一社)日本太陽エネルギー学会, (一社)日本調理科学会, (一社)日本鉄鋼協会, (公社)日本伝熱学会, (特非)日本熱科学研究支援機構, (一社)日本熱電学会, (一社)日本物理学会, 日本マイクロ重力応用学会, (公社)日本冷凍空調学会, 熱エネルギー有効利用研究会, 農業食料工学会, 粉体工学会 他 (五十音順) (予定)

【会期および会場】

開催日: 2023年11月7日(火)～9日(木)

会場:

一般講演 日本大学 生産工学部 津田沼キャンパス 39号館
特別講演・総会 (千葉県習志野市泉町1-2-1)

意見交換会 日本大学 生産工学部 津田沼キャンパス 39号館2階カフェテリア
(千葉県習志野市泉町1-2-1)

【重要な日程】

講演申込	開始：2023年5月12日（金）
講演申込	〆切：2023年6月16日（金）
論文提出	〆切：2023年7月28日（金）
事前参加申込	開始：2023年8月1日（火）
事前参加申込	〆切：2023年8月31日（木）



本シンポジウムの最新情報はシンポジウムホームページ (<https://jstp-symp.org/symp2023/>) にて随時更新していきますので、ご覧頂くようお願い申し上げます。

実行委員会

実行委員長：田中勝之（日本大学）

幹事：中村嘉恵（日本大学）

副幹事：大塚賢哉（日本大学）

委員：岡田真紀（日本大学）、小澤俊平（千葉工業大学）、菅沼祐介（日本大学）、

保科貴亮（日本大学）、松田弘幸（日本大学）、松本真和（日本大学）（五十音順）

シンポジウムキーワード

物質の熱力学的性質、熱・物質輸送、ふく射、熱物性の計測・応用、物質・エネルギーと自然・生活環境に関する熱物性科学・工学およびその関連領域

(1) 対象物質：

気体、液体、固体、ハイドレート、金属、半導体、誘電体、機能材料、液体金属、熔融半導体、熔融塩、混合液体、作動流体、熱媒体、合金、金属化合物、酸化物、セラミックス、プラスチック、複合材料、表面、薄膜、粉体、電子材料、超伝導材料、絶縁材料、蓄熱・蓄冷材、断熱材、農水産物、食品生体、医療、建材、耐火材、土壌、岩石、石炭、雪氷、凍結層など

(2) 対象とする熱物性・物理量：

温度、密度、圧力、状態方程式、熱容量、膨張係数、音速、潜熱、蒸気圧、臨界定数、融解熱、熱伝導率、熱拡散率、粘性率、表面張力、拡散係数、誘電率、電気伝導率、屈折率、吸収係数、散乱係数、放射率、反射率など

(3) その他：

物性測定、測定法、測定機器、物性理論、推算、シミュレーション、物性データ収集・評価、データベース、標準データ、普及など

一般セッション

(1) 流体の熱力学性質・輸送性質、(2) 固体の熱力学性質・輸送性質、(3) ふく射性質、(4) 混合媒体・作動流体、(5) 表面・界面・薄膜、(6) 新素材・先端材料、(7) 複合材料・建築材料、(8) 農水産・食品・生体・バイオマス、(9) 新測定技術、(10) 原子・分子シミュレーション、(11) 標準物質・標準化・データベース

オーガナイズドセッション

本学会の研究分科会を中心とした OS 以外にも様々な OS を企画しております。また、一部の OS では通常講演に加えて各分野の最新動向を解説するレビュー講演枠の設定を予定しております。

オーガナイズドセッション一覧

OS 名	オーガナイザー
OS1 高温融体と材料プロセス	渡邊学 (東工大), 小山千尋 (JAXA)
OS2 宇宙に関わる熱物性と制御	長野方星 (名大), 田川雅人 (神戸大学), 太刀川純孝 (宇宙科学研究所), 戸谷剛 (北大)
OS3 ナノスケール熱物性の評価	花村克悟 (東工大), 宮崎康次 (九工大), 塩見淳一郎 (東大), 河野正道 (九大)
OS4 高分子系サーマルマネージメント (熱伝導や蓄熱など) 材料や部材の開発と評価	岡田哲周 (産技研), 真田和昭 (富山県立大), 竹澤由高 (昭和電工マテリアルズ), 畠山友行 (富山県大), 劉芽久哉 (産総研), 森川淳子 (東工大)
OS5 省エネのための熱物性技術	大村高弘 (和歌山高専), 吉田篤正 (大阪府大), 木下進一 (大阪府大), 平澤良男 (富山大), 阿子島めぐみ (産総研), 田坂太一 (建材試験センター)
OS6 食品ならびに生物資源における熱物性	陶慧 (日大), 山田盛二 (サンタ ベーキング ラボラトリー), 杉山久仁子 (横国大)
OS7 熱流計測と熱流センサーの応用	阿子島めぐみ (産総研), 田坂太一 (建材試験センター), 馬淵賢作 (建材試験センター)

特別講演

日時：2023年11月8日(水)

会場：日本大学 生産工学部 津田沼キャンパス 39号館 6階 Spring Hall
(千葉県習志野市泉町 1-2-1)

講演時間：13:30～14:30 (予定)

講演者：青木 義男 氏

(日本大学理工学部 教授・理工学部長)

※講演題目については調整中

総会

日時：2023年11月8日(水) 15:00～16:30 (予定)

会場：日本大学 生産工学部 津田沼キャンパス 39号館 6階 Spring Hall

意見交換会

日時：2023年11月8日(水) 17:00～ (予定)

会場：日本大学 生産工学部 津田沼キャンパス 39号館 2階カフェテリア

機器・カタログ展示

熱物性に関わる様々な企業（計測機器，材料，データベース等）の機器・カタログ展示を企画しております。装置のデモンストレーションやパネル・カタログ展示が可能です。ユーザーと企業の交流の場になることを期待しております。詳細はシンポジウムホームページをご覧ください、所定の申込用紙に必要事項をご記入の上、e-mailにてお申込み下さい。

申込期限：2023年8月4日（金）

連絡先：e-mail: info2023@jstp-symp.org

学生ベストプレゼンテーション賞

学生会員による優れた講演に対し、本学会からベストプレゼンテーション賞を授与します。応募希望者は、講演申込時にその旨を申告してください。なお、応募資格は学生会員に限りますので、講演申込期限（2023年6月16日（金））までに入会手続きを行い、事前参加申込期限（2023年8月31日（木））までに日本熱物性学会の学生会員の年会費を納入してください（注：シンポジウム参加費は別途必要です）。

なお、過去に本賞を受賞された方は審査の対象から外させていただきますので、より上位の賞である「日本熱物性学会賞奨励賞」を目指して頂く事を期待します。

講演申込方法

講演申込期限の2021年6月16日（金）までにシンポジウムホームページから登録してください。
(<http://jstp-symp.org/symp2023/>)

講演論文原稿作成・提出方法

本会告末尾の執筆要領に従ってA4版3ページで作成してください。シンポジウムホームページからダウンロードしたテンプレートファイルの使用を推奨いたします。受け付ける提出原稿はPDF形式のみとなりますので、各自、PDF変換の際に文字化けや原稿フォーマットの崩れが無いことを確認してから提出してください。また、原稿のファイル名は「講演番号.pdf」をお願いいたします。講演番号はシンポジウムホームページに掲載された講演プログラムにてご確認ください。論文提出は2023年7月28日（金）必着です。期限までに原稿が提出されない場合は、講演論文集（CD-ROM）に収録されませんのでご注意ください。

なお、シンポジウムが中止となった場合でも、講演論文集（CD-ROM）は発行し、講演は既発表の扱いと致します。

講演論文集（CD-ROM）

講演論文集（CD-ROM）は、本学会員には学会誌2024年2月号に添付して送付する予定です。

新規性の喪失

特許法第30条1項（新規性喪失の例外事項）の適用における「公開日」は2023年10月24日（火）となる予定です。

事前参加登録

シンポジウム参加予定の方は是非とも事前参加登録をして頂きますようお願いいたします。2023年8月31日(木)までの期間、シンポジウムホームページよりご登録頂けます。また、参加費および懇親会費は下表の通りです。下項事前参加費等の払込方法によりお支払いください。

なお、事前参加登録頂いた方には事前にパスワードをお知らせし、2023年10月24日(火)頃よりシンポジウムホームページにて講演論文集の内容をご覧頂けるようにする予定です。

参加費、意見交換会費および講演論文集費(単位:円)

	参加費		意見交換会費		講演論文集*** (CD-ROM)
	事前	当日	事前	当日	当日
正会員*	8,000	10,000	5,000	8,000	3,000****
非会員一般	16,000	18,000			
学生**	3,000	4,000			

* 共催・協賛学協会会員は正会員と同一料金 ** 学生は会員・非会員の区別なく同一料金

*** 販売するCD-ROMの内容は、学会誌2024年2月号の付録と同じものです。シンポ会期中は参加者全員に対して、講演論文のファイルダウンロードを無償で提供します。**** 当日、申し受けます。

事前参加費等の払込方法

シンポジウムホームページでの事前参加登録の後、指定の期限(2023年8月31日(木))までに上記表にある金額を指定の口座にお振込ください。口座情報につきましては今後シンポジウムホームページに掲載するとともに、口座振替用紙を熱物性学会誌8月号に同封予定です。なお、期限後は当日料金でシンポジウム会場にて受け付けます(意見交換会費も同様)。

【実行委員会 連絡先】

日本大学 理工学部 精密機械工学科

幹事・副幹事: 中村嘉恵・大塚賢哉

e-mail: info2023@jstp-symp.org, TEL: 047-469-5238